

ひらた中央病院 新人看護職員臨床研修計画

新人の1年後の到達目標

- ・医師及び他部門の職種と情報を共有した患者のケアができる。
- ・日常生活援助に必要な基本的技術、態度を身に着け、ベッドサイドケアが根拠を理解した上で安全に実施できる。

毎月第3金(木)プリセプター会

1.3.6.9.12月 報告会

出席不可時は事前に他の担当者へ報告

月	一般目標	行動目標	行動計画	指導方法	評価方法	留意点	集合研修
4月	・日々の指導者に報告・相談ができる	・社会人としてふさわしい挨拶や身だしなみを理解し行動する ・スタッフの顔と名前を一致させることができる ・病棟で使用する物品や書類の置き場所がわかる ・病棟業務の流れがわかる	・誰に対しても挨拶する ・身だしなみを整える ・出勤簿の管理や勤務時間についての指導を受ける	・病棟内の構造、物品配置を説明する(師長) ・出勤簿の管理や勤務時間について説明する(師長)	・研修ノート ・研修後のアンケート、小テスト	・常に指導者、又は担当看護師と行動する	医療安全の基本的考え インシデントレポートの記載法 薬剤管理
5月	・病院、病棟に慣れる事が出来る ・病院理念、看護理念に則り行動できる ・病棟の構造、特殊性を理解できる 基本的な看護技術を身に着ける	・社会人としてふさわしい挨拶や身だしなみを理解し行動する ・スタッフの顔と名前を一致させることができる ・病棟で使用する物品や書類の置き場所がわかる ・病棟業務の流れがわかる ・指導者の看護技術提供場面を出来る限り見学する ・他職種の業務内容がわかる(リハ、介護、検査など) ・病院外来業務が安全に実施できる	・誰に対しても挨拶する ・身だしなみを整える ・患者やスタッフを名前と呼ぶ ・指導者と共に行動し、看護技術を見学、実施する ・チェックリストを用いて基本的看護技術を確認、実施する ・出勤簿の管理や勤務時間についての指導を受ける ・外来の物品配置、業務内容について説明を受ける ・指導者と共に外来業務を実施する	・挨拶や身だしなみの状況を観察し、できていなければ声掛けをする ・スタッフに声掛けを行っているか確認し、できていない時は声掛けする ・病棟内の構造、物品配置を説明する(師長) ・出勤簿の管理や勤務時間について説明する(師長) ・体験前後にチェックリストを用いて確認、振り返りを行う ・外来の物品配置、業務内容について説明する ・指導者と共に外来業務を実施する	・面接 ・振り返り ・レポート提出	・常に指導者、又は担当看護師と行動する ・指導者の業務役割を考慮する	院内感染防止対策 第3金(木)報告会
6月	・指導を受けながら、患者のケアを実施できる(処置・注射) ・根拠を理解した上でケアを実施できる ・看護記録の記載ができる	・根拠を理解した上で処置・注射等を指導者と共に実施できる ・行った看護ケアを記録に残す事ができる ・記録した事を指導者に報告する事ができる	・処置、注射等の手技を見学後、指導者と共に実施する ・看護記録の記載方法、留意点の説明を受ける	・処置、注射等の手技を説明後、指導者と共に実施する ・実施する処置、注射等についてレポートを提出させる(根拠を理解してもらう為) ・看護記録の記載方法、留意点の説明を受ける	・振り返り ・レポート提出	・根拠の理解していない事は実施しないように声か ける ・わからない事は他スタッフに聞く習慣をつけるよ うに声掛ける	第3金(木)報告会
7月	・担当患者の病状や生活が理解できる ・夜勤メンバーとして指導、支援を受けながら行動 できる	・チームリーダー業務に必要な技術が習得できる ・患者情報を他部門の職種と共有できるようにコミュ ニケーションがとれる ・夜勤業務の流れがわかる ・指導者と共に夜勤業務を行う事ができる ・夜勤メンバーの一員として行動できる	・医師への患者状態の報告方法、指示の受け方を 指導者と共に実施する ・患者の状態を指導者と共に観察し、記録記載を行 う	・医師への患者状態の報告方法を説明する (5W1Hを活用して行えるように指導する) ・医師指示の受け方を指導し、指示がでてから受け 終わるまでの流れを説明する ・患者の状態観察を指導者と共に実施し、観察時の 注意点を指導する ・一般的な観察項目についてレポートを提出させる	・振り返り ・レポート提出 ・面接(現在の状況が 夜勤可能な状態に連 しているか指導者、師長 と実施)		第3金(木)報告会
8月	・患者ケアが安全に確実に実施できる		・夜勤前に夜勤業務のタイムスケジュールについて 説明を受ける ・指導者と共に夜勤業務に入り説明を受ける(3 人体制) ・夜勤業務に必要な技術チェックを受ける	・夜勤前に夜勤業務のタイムスケジュールについて 説明する ・指導者と共に夜勤に入り、一緒に行動する (指導者がフォローの形で勤務に入る→3人体制)	・振り返り		第3金(木)報告会
9月		・各勤務帯の業務が安全に実施できる	・指導者とペアで夜勤に入り、業務内容、 留意点の説明を受ける ・6か月目の技術チェックを受ける	・指導者とペアで夜勤に入り、業務内容、留意点を 説明する	・振り返り	・重症患者がいる場合は日勤帯で指導しておく	第3金(木)報告会
10月 ～2月	・受け持ち患者を持つ事ができる	・病状の安定している患者2～3名を受け持つ事が できる ・看護計画を立案する事ができる	・受け持ち患者を選定する ・看護計画の立案方法、留意点の説明を受ける ・指導者と共に看護計画を立案する	・看護計画の立案方法、留意点を説明する ・指導者と共に看護計画を立案する	・振り返り ・面接		第3金(木)報告会
3月			・1年間の技術チェック ・1年間の振り返り ・1年目に未達成だった課題の把握、2年目の目標 設定		・面接 ・振り返り		年間の報告会